

2019（令和1）年度
事業報告書

1.全体状況

社会福祉法人博朋会は、福祉サービスを必要とする方が心身ともに健やかに生活され、社会・経済・文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会を創出し、その環境、年齢及び心身の状況に応じて、必要なサービスを提供することを目的として、平成17年度に開設しました。

開設14年を迎えた令和1年度は、開設後より入居頂いているケアハウス入居者と最近入居された方の身体機能の差が著しく、それぞれの状態に応じた対応の難しさを痛感しております。特定施設入居者介護におきましては初めて遠方（神奈川県）より入居者を迎え、受入れ前の面接等も本人不在でご家族様や関係施設等との情報交換を密にする事で問題なく受け入れる事が出来、受入れ体制の充実も図ることが出来ている。

また、経営状態や苦情・事故・ヒヤリハット等、職員会議を通して職員にも開示し危機感を共有し、ビハーラ今泉の現状を知ることにより経費削減等に努めつつ、更なるサービスの向上及び、入居者の安定性を目指しております。なお本年度途中より居住費の変更・福祉機構借入金の福岡中央銀行への借換えを実行し、資金繰りという面におきましては改善しております。引き続き経営状況改善すべく加算や補助金等情報収集等活用出来るものがないかなど努力していきたいと思っております。

介護の現場では、人材不足が慢性的に問題になっていますが、当施設におきましても長く勤めていた職員の離職に伴い全体的に人手不足感が強く、新規採用を強化しているが長続きしない・応募自体が少ない等充足が出来ておらず早期に解決し既存職員の負担軽減を図りたい。

今後も、感染症・身体拘束・虐待・災害等、毎月テーマを決め研修を重ねていき安心して生活していただけるよう努めるとともに、働き甲斐がある施設となるよう施設全体で努力してまいります。

2.入居状況

①入居数統計（3/31現在）

1) 階別入居者数

25/26名（96%）

特定		3階	4階	5階	6階	計
入居者数		7	6	6	6	25
男女比	男	0	1	1	2	4
	女	7	5	5	4	21

32/32名（100%）

ケアハウス		7階	8階	9階	10階	計
入居者数		8	8	8	8	32
男女比	男	0	3	1	2	6
	女	8	5	7	6	26

2) 年齢別 (歳)

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90以上	計
男性	0	0	1	0	3	3	2	9
女性	0	2	1	7	10	15	13	48
計	0	2	2	7	13	18	15	57

	最低年齢	最高年齢
男性	73	93
女性	68	107

②月別入居者数 (各月初 統計)

	特定		ケアハウス	
	入居者数 (人)	入居率 (%)	入居者数 (人)	入居率 (%)
4月	26	100	32	100
5月	26	100	32	100
6月	26	100	32	100
7月	26	100	32	100
8月	26	100	31	96
9月	26	100	31	96
10月	26	100	31	96
11月	26	100	32	100
12月	26	100	31	96
1月	25	96	32	100
2月	25	96	32	100
3月	25	96	32	100
平均	25.8	99	31.8	98.7

③介護サービス利用状況 (3/1 現在)

1) ケアハウス入居者の要介護度

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
対象者数(人)	13	14	2	2	0	1	0	0	32
入居者比(%)	41	44	6	6	0	3	0	0	100

2) 特定施設入居者の要介護度（予防含む）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
対象者数(人)	1	2	11	4	4	2	1	25
入居者比(%)	4	8	44	16	16	8	4	100

3) 利用サービス（ケアハウスのみ、複数利用あり）

	利用者数(人)
居宅介護支援	18
訪問介護	12
デイサービス	9
デイケア	2
福祉用具レンタル	5
福祉用具購入	0
住宅改修	0
合計	46

④事務費階層別（3/1現在）

	事務費	人数(人)ケア	事務費	人数(人)特定
1'	7,000円	0	7,000円	0
1	10,000円	13	10,000円	14
2	13,000円	1	13,000円	3
3	16,000円	0	16,000円	1
4	19,000円	0	19,000円	1
5	22,000円	1	22,000円	0
6	25,000円	0	25,000円	2
7	30,000円	1	30,000円	1
8	35,000円	2	34,300円	3
9	40,000円	2	〃	0
10	45,000円	2	〃	0
11	50,000円	1	〃	0
12	57,000円	0	〃	0
13	62,000円	0	〃	0
14	62,500円	9	〃	0
合計		32		25

3.事業報告

①入居者が気持ち良く安らかに生活していただけるよう、環境を整える。

- ・ 衛生・清潔

職員により、食堂・浴室・共用トイレやロビー等共用部分の清掃を行うようにしている。厨房や食堂は業者による害虫駆除、厨房機器の保守点検を引き続き行った。

レジオネラ対策としては、循環風呂の水抜きと浴槽内の清掃を週 1 回行い、残留塩素の測定をし、塩素濃度を一定に保つようにした。又、年 1 回業者によるポンプや循環器の点検作業を行っている。

本年度末には新型コロナウイルスが発生し、感染防止の観点から施設内への立ち入りの制限や、マスクの着用・手指消毒・手洗い・うがいの徹底を促し、館内消毒も職員で手分けし数時間おきに行い、感染防止に徹した。感染防止策が奏功し感染者は発生していない。

- ・ 点検

入居者に安全にご利用していただく為に、巡回時や清掃時に破損故障箇所がないか点検を行い、エレベーターや消防設備等は業者による定期的な点検を行った。

特に、エレベーターには遠隔監視を導入し、24 時間遠隔で、エレベーターの安全管理ができています。

スプリンクラー設備を全館に配備し、火災に対する安全面を強化している。

②入居者の体調・精神面の変化が以前に比べ著しく、健康で安全な生活をして頂ける様、さらに気配り目配りを強化している。

ケアハウス入居者は、体力面の低下が顕著になってきている為、食事時の食堂での見守りを通し、体調や心理面での不安などを伺い、必要に応じ、居室への訪問・巡回、話の傾聴等を強化している。

特定施設入居者へは、入浴前に看護師によるバイタル測定を行い健康管理に配慮し、本人が希望されない場合は入浴を中止したり、無理がない様にしている。又、歯科医による往診があり、歯科衛生士による口腔衛生に努めている。

介護職員は日により状態が変化される入居者と深くかかわり、看護職員、機能訓練指導員の協力のもと、入居者の状態変化など早期発見に努めた。

その他、訪問医による往診時に必要な情報を提供し、受診介助が必要な方に対しては受診同行を行い、主治医やご家族、介護サービス事業所、居宅介護支援事業所との連携を図っている。

③入居者に満足していただける食事を提供する。

- ・ 栄養管理

食事基準を作成し、入居者の摂食状態や病状等の特性を個別に把握し、食事を提供している。食事が入居者の健康維持・増進の支援、生活の質の向上に繋がるよう心がけている。

- ・ 献立作成

献立は季節の食材、旬の食材を用いている。

行事食は、普段の食事には使わない特別な食材を取り入れることもあり、手作りのメッセージカードをつけている。

また、入居者の意見、調理者の意見を取り入れ、商品の変更や新たな食材を取り入れるよう変化に富んだものになっている。

令和1年度行事食一覧

月	行事食
4月	花まつり膳、花見弁当
5月	憲法記念日、端午の節句
7月	七夕
9月	敬老の日、秋分の日、十五夜
10月	バーベキュー、秋の行楽弁当
11月	文化の日、勤労感謝の日
12月	冬至、クリスマス、大みそか
1月	お正月祝膳、七草粥
2月	節分、建国記念日、バレンタイン
3月	ひなまつり、春分の日

・食事提供状況

入居者の身体状況、生活習慣、治療状況に合わせた調理形態（一口大、きざみ、ミキサー、ソフト）をとっている。（ソフト食の提供は昨年度より取り組んでいる。）

介護スタッフと連携をとり、病状の考慮や、嗜好等の対応、服薬に伴う禁止食品の対応を行っている。また、選択メニュー制度を取り入れ、入居者に食事を選んでいただけるようにしている。

・入居者の意見の反映

入居者の意見が食事内容に反映されるようアンケート形式で嗜好調査を行っている。

食事意見箱を設置し、いつでも意見をいただける状況にしている。また、入居者から直接意見をいただくこともある。これらの食事評価は、厨房内で共有し、よりよい食事提供に繋がるように生かされている。

・衛生管理

厨房内の衛生管理に関してはチェック表を作成し、実行している。夏場やノロウイルスの流行時期には特に意識を高めている。また、衛生管理に関する研修会にも積極的に参加し衛生管理の徹底に努めている。コロナウイルス対策も徹底している。

・料理レクリエーション

食を通じて、日常生活にも変化をもっていただくために、秋にはバーベキューを行っている。入居者の気分転換のために行っているクッキングは今年度も実施することが出来なかった為、来年度以降実施を目標とする。

・介護スタッフとの連携

給食会議を行い積極的な意見交換を行い、業務の改善や満足度の向上に努めている。

・ソフト食への取り組み

数年前より、常食を食べることが困難になった方への食事形態として新たにソフト食を取り入れた。花型のカップ等の様々な型を用いソフト食を作っている。見た目も常食と同じ

ように見えるよう工夫を凝らしたソフト食の提供に努めている。

④入居者が快適に生活していただけるよう、各種サービスを提供していく。

- ・ 移動美容室・各種売店・買い物代行

以上の項目について、サービスを手配している。

特に移動売店は、月に4回、1階フロアで開くようにし、皆様に好評で特定施設入居者だけでなくケアハウス入居者の方も多く利用されるようになった。

⑥四季折々の行事を開催し、入居者の方に季節感を味わって頂く。

2019（令和1）年度行事

	行事名	内容
4月	お花見 ケア外出行事	桜餅を提供し、桜を見ながらのお茶を楽しむ プラネタリウム、寿司御膳会食
5月	どんたく 菖蒲湯	どんたく隊来所 浴室に花ショウブを飾る
6月	外出行事（特定）	入居者それぞれの希望の場所へ
7月	七夕	ハーブ演奏会 笹に短冊を飾り、かき氷やお茶を楽しむ
8月	バーベキュー大会	食堂ベランダで職員がお肉を炭で焼き、入居者へ提供。
9月	敬老祝賀会	敬老のお祝いをする コーラス隊による合唱。
10月	秋祭り	法泉寺境内、ビハーラ駐車場にて 開設記念行事と併せて、ボランティアや地域の方々も参加し楽しむ
11月	外出行事（ケア） 外出行事（特定）	木の葉モール、友泉亭、北野珈琲 木の葉モール橋本、大丸、café等
12月	餅つき ゆず湯	おやつの時間に合わせて餅つき 浴槽にゆずを浮かべ、季節を味わう
1月	元旦 新年会	お屠蘇で乾杯 お持ちの提供、映画鑑賞
2月	節分	スタッフの鬼役で豆まき
3月	ひな祭り	コロナウイルスの影響で開催断念

ビハーラカフェ

月1回、地域とのふれあいを目的とした地域カフェも2年目となりました。毎回、たこ焼き・ケーキ・アイス等を作ったり、運動・合唱・講座等、趣向を凝らしたおもてなしを社会福祉協議

会や民生委員、ボランティアの方々と共に開催しています。

開設して14年目を向かえ、単純な生活にならないよう、ビバーラでの日々が楽しいものによ
う、日本の伝統行事を中心に、どんたくの様な博多ならではの行事も交え、毎月の行事を計画し
た。特定施設とケアハウスの入居者の身体状況に差がある為、外出を伴う行事は分けて行い、一
緒に出来る行事は入居者も職員も一緒に楽しめた。

ケアハウスはお酒とグルメを期待される入居者が多く居酒屋の開催を要望されるが本年度は
人員の関係もあり開催できなかった。来年度は好評な催しなのでぜひ開催できるようにしたい。

特定施設ではそれぞれの身体能力に差があり、個々の希望を取り入れ、ニーズに合わせての
買い物、カフェでのお茶等、それぞれに楽しんでおられた。

新しく入居されたかたも多いので皆様が参加したくなるような企画を今後も様々な観点から考
えてより多くの参加を目指したい。

地域社会との交流についても、月一回の中央保育園からの園児の訪問、5月のどんたく隊の訪
問等、各機関の協力のおかげで実施できた。地域カフェも継続しており、入居者と地域の皆様の
交流を更に増やしていこうと思う。

⑦入居者とスタッフの「ほのぼの」とした人間関係をつくります。

・入居者への声かけ

入居者の要望に、迅速に対応するため、特定・ケア関わらず、積極的にスタッフから声
かけを行った。また、入居者からスタッフに気軽に意見などを話されることも多くなり、
今後もこのような関係を維持できるよう努める。隠れたニーズの対応のために、意見箱を
玄関受付横に設置し、意見があったときは月に一回の職員会議で議題として取り上げ、回
答するようにしている。早急に対応すべき要望については、その都度話し合いを行い、対
処していくように心掛けている。

・明るい挨拶

朝晩の挨拶はもちろん、入居者の外出の際でも「いってらっしゃい」、「おかえりなさい」
など全スタッフが挨拶できるように気をつけ、入居者の方が気持ちよく過ごせるよう
気をつけている。又、特定入居者、ケア入居者にかかわらず、スタッフ全員で見守ること
ができるようにしている。

職員研修状況

令和1年4月～令和2年3月

月 日	研 修 名	参加人員
6/13	H31 年度感染症予防研修	1
6/21	次世代委員・相談員研修会	1
7/16	人権同和問題企業事業主研修会	1
7/30	救急法研修	1

9/4	高齢者虐待法について	1
9/4	感染予防（管理者）	1
9/10	機能訓練指導員研修会	1
9/19	救急法研修	1
10/8	感染症予防研修	1

4. 理事会・評議員会開催状況

月 日	内 容
6/10	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度事業報告について ・平成 30 年度計算書類及び財産目録の承認について ・職員給与規程の改定について ・任期満了に伴う役員推薦について ・定時評議員会日時・議案について ・その他 現況報告
6/25	<ul style="list-style-type: none"> ・監査報告について ・平成 30 年度事業報告について ・平成 30 年度計算書類及び財産目録の承認について ・役員等報酬規程改定について ・任期満了に伴う役員の選任について
6/25	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長選任について
3/30	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年度事業計画（案）について ・令和 2 年度予算（案）について ・指導監査改善報告に係る指導内容の報告及び承認

5. 令和 1 年度 福祉サービスに関する苦情・相談等

- ・平成 31 年 4 月 入居者より行事等の案内やお知らせが遅いと苦情。
 —————▶ 行事案内等は各担当者が責任を持ち、早めの説明・掲示等を行うよう職員会議、ミーティングにおいて職員全体に周知。
- ・令和 1 年 6 月 施設内で部屋移動をした方の後に入られた入居者より、前入居者の郵便物が一年経ったのちでも投函が続いているとの苦情。
 —————▶ 前入居者に対し、ご家族様にも協力してもらいながら住所変更並びに転送依頼を郵便局並びに DM 送付元へ確実にこなすようお願いします、その後解決済。
- ・令和 2 年 3 月 入居者よりマスクをしていない入居者へ施設より着用の徹底を呼び掛けて欲しいと要望。
 —————▶ 館内掲示および声掛けを強化し、必ず着用して頂くように改善済。

事業報告の附属明細書

令和1年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 博朋会

理事長 向井 博邦